

## 令和3年度 | 学期 始業式 挨拶

みなさんおはようございます。令和3年度が始まりました。新しい年度を迎えるにあたり、二つのお話をしたいと思います。

一つ目は、今年が本校にとって記念すべき創立50周年の年だということです。11月3日にはアルカニックホールで記念式典を挙行いたします。生徒のみなさんにも様々な形で協力してもらうことになりましたが、よろしく願いいたします。

二つ目は、みなさんもニュース等で知っていることと思いますが、水泳の池江璃花子選手が白血病を克服し、日本選手権で優勝、東京オリンピック代表内定を勝ち取ったという話です。インタビューで涙を浮かべながら彼女が語った「努力は必ず報われる」という言葉に私は心打たれました。白血病と診断されてからわずか2年での復活。その裏には血のにじむような努力があったことでしょう。本気で頑張ったからこそ湧き上がったその言葉に私は感動しました。しかし、同時に「必ず」という言葉に違和感を持ちました。「努力しても報われない人もいるのではないか」という思いが頭をよぎったのです。

私と同じような疑問を持ったあるアスリートが、彼女の偉業を賞賛しながらも「正しい努力とは一体何なのか」と SNS で呟きました。その疑問に対して彼女は「どんな人も、努力はしてると思います。ただその努力という定義も難しいな、と思います。本気で目指

してきたことをたとえ達成できなかったとしても、その努力は必ず誰かが見てて、誰かが  
勇気をもらえるのではないのでしょうか」と応えています。

私は「正しい努力」とは「本気」になることだと思います。「本気」で物事に取り組む  
姿は人に感動を与えます。そして、勇気を与えます。

新年度を迎え、みなさんにも是非、何か一つでいいから「本気」で取り組むものを見  
つけて欲しいと思います。

最後にお願ひです。新型コロナウイルスの第4派が迫っています。新年度も3密を避  
け、「手洗い、うがい」の徹底とマスクの着用をお願いします。